

第62回山梨県体育祭り 市の部 男女総合第3位

8月中旬から約1カ月半にわたり甲府市を中心に県内各会場で「第62回県体育祭り」が開催され、熱戦が繰り広げられました(冬季大会は本年2月から3月に実施されました)。

本市からは、25競技36種別に439名の選手が参加し、奮闘の結果、平成18年第59回大会に13市となつてから、初めて男女総合3位入賞という見事な成績を収めました。総合得点は4位甲斐市と同得点でしたが上位入賞競技が多いことから本市が3位の座を獲得しました。主な成績は、次のとおりです。



サッカーは二連覇を果たしました

- 男女総合 第3位**
男子の部 第3位
女子の部 第7位

上位入賞種目

- 男子の部**
 第1位 サッカー、相撲
 第2位 陸上競技、野球、クレー射撃、ターゲット・バードゴルフ

第3位

バレーボール、バスケットボール、剣道、ゴルフ、バウンドテニス、スケート

女子の部

- 第1位 陸上競技、バウンドテニス、ターゲット・バードゴルフ
 第2位 スケート

県体育功労賞受賞者の紹介

開会式で県の体育、スポーツに貢献された方々の表彰が行われ、本市から次の4名の方が表彰されました。(敬称略)

○岡部益夫(NPO法人市体育協会推薦)

地域及び学校関係のソフトボール競技の普及、指導に努め市民体育の発展に寄与している。

○吉澤政次(NPO法人市体育協会推薦)

地域スポーツの振興に努め、スポーツ団体の設立をするなど各種スポーツの指導者として、貢献している。

○小俣 亨(県ターゲット・バードゴルフ協会推薦)

選手として活躍するとともに、県協会役員として生涯スポーツとしての普及を目指し努力している。

○横溝菊雄(県陸上競技協会推薦)

陸上競技の競技役員として献身的に活動し、協会の運営にも寄与している。また、総合型地域スポーツクラブの設立にも貢献した。



県体育功労賞受賞者の皆さん

右から、岡部さん、吉澤さん、小俣さん、横溝さん



平成14年に7市の開催で2位となつていますが、市町村合併で13市となり、上位入賞は難しくなりました。このような状況において3位になれたことは快挙と言えます。

本市の選手の健闘ぶりには、大変感銘を受けました。なかでも昨年に引き続き1位となったサッカー競技での、不利な状況をあきらめず劇的な勝利を収めた試合など印象に残るシーンが数多くありました。

特定非営利活動法人 都留市体育協会

花田武会長

都留市バイオマスタウン推進地域協議会委員を募集しています

市では、政府の「バイオマス・ニッポン総合戦略」に基づき、バイオマスタウン構想の策定を目指しています。市内の森林資源や畜産資源などのバイオマスエネルギーを有効活用する方法や、それに基づき市内経済を活性化する方法などを話し合う協議会委員を募集しています。

【用語説明】

※バイオマスとは、再利用できる生物由来の資源のこと。

※バイオマスタウン構想とは、地域の関係者の連携のもと、バイオマスの発生から利用までが効率的なプロセスで結ばれた地域内総合活用システムを構築・運営する構想のこと。

募集要項

対象 市内在住の方及び法人

定員 若干名

任期 平成22年3月末

申込締切日 11月16日(月)

※希望者多数の場合は、選考させていただきます。また、報酬・交通費の支給はありません。

申込・問合先 政策形成課 政策担当

みんなで、環境のことを考えましょう!!

